

2/17
浮孔西小学校で

行政相談出前教室を開催しました

大和高田市立浮孔西小学校6年生(65名)を対象に開催した行政相談出前教室。大和高田市担当行政相談委員と奈良行政監視行政相談センター職員が講師となり、「くらしと行政の関わり」や「行政相談制度」などについて、具体的な相談事例を交えながら授業を行いました。授業の最後には「行政相談クイズ」を出題し、この日の授業を締めくくりました。



実際にあった相談を紹介する辰己行政相談委員(上)と西川行政相談委員(下)



熱心に聞き入る子どもたち



感想を紹介します

「行政」と初めて聞いた時、全然何か分からなかったけど、話を聞いて、自分たちの暮らしに大きく関わっていることを知れました。行政相談によって、暮らしやすくなったり、安心安全に過ごせていると知って、ありがたいなあと思いました。



地域の方々の協力だけではなく、行政相談委員さんがいてくれるから、危険な場所や壊れかけている所などが安全になっているのだなと思いました。行政相談委員さんは、とても相談しやすいなと思いました。行政相談委員の2人の方も優しそうで雰囲気もいいなと思いました。私の身のまわりにも危険な所があったら相談したいと思います。



行政相談というものを私は知らなかったので、どこでどのようなお仕事をされているのかを初めて知ることができて良かったです。そして、実際の相談内容を聞いて、色々な意見や解決方法がよく分かりました。行政は身近なものだけど、あまり理解できていなかったので、授業を聞いてしっかりと理解し、みんなで支え合って暮らしているのだと改めて感じました。



三権分立は一度習っていたけど、もう一度詳しく教えてもらって復習になりました。行政相談委員も自分たちのために働いてくれているということが分かりました。自分たちの知らないところを知ることができてよかったです。行政ってというものもどういうものかを知れて、勉強になりました。立法や司法という新しい言葉も知れてよかったです。私はこれから家の周りなどで危ないと思った時があれば親に相談していきたいと思いました。貴重な時間をありがとうございました。

